

### 3. コンセプトの設定

そもそもコンセプトとは…

1. 概念。観念。
2. 創造された作品や商品の全体につらぬかれた、骨格となる発想や観点。

『大辞泉』より

#### コンセプト設定のポイント

- ・図書館の「売り」は何か（利用者に何を提供するのか）
  - ・学校の中でどのように図書館を位置づけるのか  
＝何を指すのかを明確にする
  - ・コンセプトを設定したら、学校内で語り、意見調整を行うことが必要。それをもとにさらにコンセプトをよく練る。
- ・コンセプト・

### 4. コンセプトをもとにした

図書館づくりをイメージする

#### ○コンセプトに基づいて学校図書館空間をイメージする

・空間としてのイメージは？

・イメージカラーは？

・利用のされ方は？

・シンボル、キャラクターなどは？

#### ○コンセプトに基づいて行うには？方法論、目標など○

・レイアウト

・選書

・蔵書構成

・配架

・教科との連携

・図書委員会活動

・その他

### 5. 評価(貸出数、アンケート結

果、利用状況など)をもとに、再度現状把握、ニーズの整理、そして次のコンセプトへ…。

コンセプトをもとに「つながる学校図書館」をつくる。

## 1・現状把握

・職員

・学校プロフィールの整理(特色・カリキュラム・部活動)

・図書館(設備面)

・生徒、教職員の性質

・蔵書構成

・図書館利用状況の分析

・予算

・学校教育、事業における図書館の位置づけ

## 2. ニーズの掘り起こし

そもそもニーズとは…

need(名)

① 必要

② 要求

③ 不足・欠乏

『ライトハウス英和辞典』より

### 利用者ニーズ

○利用者の要求、好みは？

・生徒

・教職員(教育活動含む)

○利用者に不足している要素、図書館からの支援が必要な部分は？

・生徒

・教職員(教育活動含む)

### 学校ニーズ

○学校の校風、学校組織の中で求められる図書館のあり方は？

○学校に不足していると感じる要素、学校組織に対して図書館から支援が出来ることは？